

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		利用者に対して「ちょっと待って」「座って」「危ないから」などの言葉がよく聞かれる。	身体拘束に繋がる行為や言葉遣いをしない。	○施設研修を行い、職員に意識付けをしてもらう。 ○拘束に対する言葉遣いに気を付け、職員同士で気が付いた事があれば話し合いの場を持つ。	6ヶ月
2		新型コロナウイルス感染防止の為、面会や外出が利用者の希望通りできていない。	コロナウィルス感染予防の為、外出先を考えドライブ等に出かける。家族と利用者との関係(繋がり)を保つ。	○天気の良い日はできるだけ人混みのない場所へ外出し気分転換を図る。 ○リモートでの面会や、窓越しでの面会ができる。	6ヶ月
3		利用者は椅子に座っている事が多く、下肢筋力低下になり、転倒のリスクが高くなっている。	下肢筋力の低下を防ぎ安全に過ごす。	○できるだけ歩いてもらえる様な声掛けを心がける。 ○施設の周りを散歩する。 ○下肢を使った体操やレクを行う。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。